第176号
昭和39年12月1日

昭和29年10月15日
第三種郵便物認可

毎月1日発行
定価1部3円

広報おだわら

発行所
小田原市役所
小田原市幸1～900
編集兼発行人
佃　三郎
株式会社 文進堂印刷
全世帯配布

12月の広報ごよみ

- ◇人権週間（4～10日）
- ◇市制施行記念日（20日）
- ◇歳末火災特別警戒（26～31日）
- ◇歳末たすけあい運動（12月中）
- ◇市役所年末年始の休み（29～1月3日）

小田原市の人口
11月1日現在

人口		139,167人
男		69,203人
女		69,964人
世帯		32,063世帯
前月との比較	人口	259人増
	男	152人増
	女	107人増
	世帯	135世帯増

下水道終末処理場の敷地きまる

今井地区の下新田に

地元の理解あるご協力で

かねてより買収交渉の進められていた下水道終末処理場の敷地が、このほど市内今井地区の下新田にきまり、さる十一月二十五日午前十時から今井公民館に鈴木市長をはじめ、山橋市議会議長、真壁市議会副議長、下水道建設促進委員会委員のほか、柳下今井地区自治会長、地元対策委員など、市の関係者や地主、地元の方々約四十名が集まり、用地買収契約の調印式が行なわれました。

本市の下水道建設事業は、都市計画事業の一つとして昭和三十四年に建設、厚生両省の認可を受け着工されたものです。

写真はこのほど決定した下水道終末処理場の敷地

当初の計画によると排水面積は早川と山王川の間の市街地四百四十五ヘクタール、排水人口は十一万四千人でありましたが、その後の計画変更により排水面積は酒匂川まで拡張されて六百八十ヘクタールに、また排水人口も十七万二千人となりました。

工事は、このうち事業の実施決定を受けた四百五十ヘクタールの区域（排水人口十三万二千人）で下水管の埋設が認可と同時に着手されましたが、現在までに実施計画の四十三％を完了し、順調な進ちよくを示しております。

この下水管埋設工事の進ちよく状況とにらみあわせて市では、下水道建設促進委員会が中心となり、昭和三十七年度から施設の一番重要な終末処理場の用地として海と川ぞいの網一色地区を第一候補にあげ、買収交渉をはじめましたが、種々の事情もあって交渉は不成立に終わりました。

このため、隣地今井地区の酒匂川ぞいにある水田地帯二万六千四百平方㍍を予定地として、地区の長老や自治会役員、地主などを中心に結成された地元の下水道研究会と慎重な買収交渉を続けました。この間市では市長をはじめ、下水道建設促進委員会の委員らが地区に出かける等何回も説明会を開き、誠意をもって当たり、また地元の委員会でも他市の終末処理場を視察するなどして種々検討されました。

その結果、地元の方々の間には公園化され、においのない処理場の建設も可能であるという認識も深まり、このほど地主十八人の方々や地区の方々の理解あるご協力により、懸案であつた処理場用地の買収交渉がまとまり、契約書の調印となったものです。

市では、農地転用の許可がおり次第、地元の要望にそい公園化され、臭気のない立派な処理場の建設工事に着手しますが、この施設は沈砂地、沈でん池、バツキそう、滅菌室、消化そうからなり、一日の処理能力は十七万二千人分、工費は土地買収費を含めて約十三億円が見込まれております。そして昭和四十二年度から一部操業を開始し四十六年度までには全施設ができあがる予定です。

写真は買収契約書に署名する鈴木市長（中央）、山橋市議会議長（右）、柳下今井地区自治会長（左）

運輸問題協議会が発足

小田原駅東口広場の混雑緩和などを総合的に検討

小田原駅東口広場の混雑緩和その他国鉄に関係する本市付近の運輸問題を総合的に検討し、当面する問題の解決をはかるとともに将来に対処しようとする「小田原市運輸問題協議会」が、さる十一月十九日発足しました。

市勢の急速的な発展に伴い小田原駅東口広場の交通量は、激増の一途をたどり、特に朝晩の通勤、通学時間や観光客の多い日曜、祭日などには、自動車と人ごみで交通がマヒする状態です。

このため、かねてより小田原駅の駅舎や東口地下街等の、改造、建設計画、あるいは輸送の増強その他混雑緩和の対策が、市をはじめ、商工会議所、運輸機関等の各関係機関団体で、個々に検討されておりましたが、これでは思うような解決策が得られない実情でありました。そこでこれら関係機関団体の代表者が相寄り、問題点を総合的に検討することになり、このほど小田原市運輸問題協議会の発足を見たものです。

十九日の設立会議には、本市をはじめ各関係機関団体の代表者約二十名が市役所の第一会議室に集まり、会の規約をきめた後、会長に鈴木小田原市長、副会長に山橋小田原市議会議長、今井小田原商工会議所会頭、監事に畑口市議会総務常任委員長、荒井鉄道弘済会小田原営業所長等をそれぞれ選出また事務局を市役所内に置くことなどが決定されました。

なお、この協議会で今後協議される問題は、小田原駅乗降客の混雑緩和対策のほか、同駅周辺並びに広場に連絡する道路、交通対策さらに市内にある国鉄駅に関連した主要運輸施設の整備対策などでありますが、同協議会の発足は本市における産業、観光などあらゆる面の飛躍的発展に大きな役割を果たすものと期待されます。

暴力、緊急事件は一一〇番へ
小田原警察署

みんなで明るい正月を

12月1日から 年末たすけあい運動

恒例の年末たすけあい運動が、ことしも十二月一日から一カ月間市内各地区で自治会をはじめ、民生委員協議会、社会福祉協議会のほか、婦人会、青年団等の協力により実施されます。

このたすけあい運動は、年末にあたり病人をかかえて生活にお困りの方や、両親と別れて施設にはいっている子供、あるいは身よりのないおとしよりなど、境遇に恵まれない方々に、地区のみなさんのご好意によりお金や品物を集めてお贈りし、少しでもよい年を迎えていただくため行なわれ、年々成果をあげておりますので、ことしもぜひご協力ください。

なお、地区で集められた金品はその地区内で生活に困っている方々に贈られますが、市でも歳末慰問金として七十万五千円を予算に計上しております。

工業統計など二つの調査

十二月末日現在で実施

ことしも昨年と同様十二月末日現在で、全国いっせいに工業統計調査が実施されますが、神奈川県下では、この調査に付帯して輸出生産実態調査が同時に行なわれます。

この二つの調査は、十二月二十日ごろから正月にかけて行なわれますが、次のとおりいずれも重要な意義をもっており、個々の調査結果は、徴税その他申告者に利害関係を生ずることに一切使用されませんので、調査の際はぜひ該当業者の方々のご協力をお願いします。

工業統計調査

この調査は、国の指定統計として、通商産業省が民間製造業者の全部にわたって実施するもので、製造業の実態をは握し、生産活動の基本的資料を得ることを目的としております。

調査の方法は、甲、乙、丙の三つに分かれ、調査員が各事業所へ用紙をくばり調査します。

調査事項は、事業所名、所在地事業内容、経営組織、従業員数、作業工程、主要製品名、製造品その他の出荷額、加工賃金と修理料、収入額等となっております。

輸出生産実態調査

この調査は、神奈川県の条例により、輸出生産並びに輸出貿易振興施策の基礎資料を得るため行なわれるもので、工業統計調査に該当した事業所のうち、輸出向製品を製造又は加工している事業所が調査されます。

調査事項は事業所名、所在地、輸出品名、輸出額および輸出先その他となっております。

12月20日は市制施行記念日

～国旗をかかげてお祝いください～

きたる12月20日は、小田原市が昭和15年に市制を施行してから24周年の記念日にあたりますので、市民のみなさんも国旗をかかげて、この日をともにお祝いください。

農地相談所の開設

市の農業委員会では、次により県農地調整課と共催のもとに農地相談所を開設いたしますので、農地問題でお困りの方はご利用ください。

◇とき　12月9日
午前10時～正午
午後1時～4時

◇ところ　小田原市役所内第一会議室

心配ごと相談

12月
1.8.15.22日
午前9時～午後3時
市立青少年補導所

市役所の年末年始の休み

年末年始にあたり市役所の一般執務及び各出先機関の業務は、次のとおり休みとなります。

市役所

ことしの一般執務は、例年どおり十二月二十八日で終わり、二十九日から明年一月三日まで休みとなります。

ただし緊急やむを得ない方々のご便宜をはかるため、二十九日と三十日には、本庁や各支所で戸籍、住民登録、転入転出、印鑑証明などの窓口事務を午前八時三十分から午後五時まで行ないます。

なお、川東地区については酒匂支所（電話㊼～二六一五～六番）へご連絡くだされば駐在員が修理にうかがいます。

四〇五〇、八三三七～八番）へお願いします。

公益質屋

例年どおり十二月三十一日まで業務を行ないますが、一月一日から三日までは休業いたします。

市立病院

十二月二十九日から一月三日までの休日中、十二月三十日と一月二日は、いずれも午前九時から正午まで診療を行ないます。

（※眼科及び耳鼻咽喉科については二日は休診）

ただし、休診中でも診療を予約されている方や急患の場合は診療を行ないます。

図書館・児童文化館

十二月二十八日から一月四日まで休館いたします。

天守閣

十二月二十九日から三十一日までは休みますが、元旦から平常どおり入場できます。

市民会館

十二月二十九日から一月三日まで休館いたします。

体育館

十二月二十九日から一月三日まで休館いたします。

水道部

水道の漏水、故障などは年末年始の休日中でも修理いたします。

ご連絡は水道部（電話㉒～

年末の出納業務は……12月29日までです

市役所内市指定金融機関派出所の年内出納業務は、年末非常にご多忙な市民の方々の便宜をはかるため、特に二十九日正午まで行ないます。

ご承知のように年末は出納窓口が大変混雑いたしますので、ご用の方はなるべくお早目においでください。

なお、督促手数料や延滞金のつかない市税等は、次の金融機関で、十二月三十一日まで取扱います。

◇市指定金融機関
◎横浜銀行小田原支店、同足柄支店、同国府津支店、同下曽我支店

◇市指定代理金融機関
◎駿河銀行小田原支店、同幸町支店、同国府津支店
◎小田原信用金庫本店、同緑町支店、同十字町支店、同国府津支店、同鴨宮支店

◇収納代理金融機関
◎日本勧業銀行小田原支店
◎静岡銀行小田原支店、同小田原北支店
◎第一銀行小田原支店
◎協和銀行小田原支店

鈴木市長と桐原さんに藍綬褒章

伝達式のあと両陛下に拝謁

秋晴れの美しい十一月十六日、永年にわたり社会福祉、社会保険などの事業につくし、その功績が特にいちじるしく、公衆の模範となったひとびとに藍綬褒章が贈られることになり、その伝達式が午前十時から厚生省講堂で行なわれました。

本市では、鈴木市長と曽比二、二九六番地、桐原正瑞さんの二人がこの栄誉に浴し、それぞれ夫人を伴なって出席されました。

鈴木市長に藍綬褒章が贈られたのは、医療関係に大きな功績があったためです。

神田厚生大臣から藍綬褒章を受ける鈴木市長

鈴木市長は、昭和二十四年市長就任と同時に、民生安定の基盤となるものは国民健康保険の実施、すなわち医療費支出による家庭経済の破たんを防止することであるとして、準備委員会をつくり、同二十六年四月から国民健康保険事業を実施されたのであります。当時、この事業の運営は、非常に困難な時代で、全国の都市においてこれを実施しているところは、極めて少ない状態でありました。

しかし鈴木市長の強い熱意とたゆまぬ努力とあいまって、療養担当者や被保険者である一般市民の方々の深い理解と協力もあって、全国まれにみる優秀な運営状況を示しました。

この結果、本市の乳児死亡率は極度に減少しましたが、この国保事業の優秀な成績と、他の市町村に対する国保の指導、乳児死亡率の低下等の理由で、昭和三十一年には保健、衛生関係において最高の栄誉である保健文化賞が本市に贈られました。

この手腕と情熱が認められて鈴木市長は、厚生省医療問題懇談会委員、国民健康保険中央会国民健康保険診療施設対策委員会委員、さらには医療審議会委員に就任されておりますが、法律改正や制度の確立等中央における業績が厚生省から高く認められ、今回はえある受章となったものであります。

桐原さんは僧職にありますが、三十年余にわたる社会福祉事業活動に対して贈られたものです。

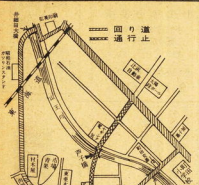
昭和八年から社会委員、方面委員として社会福祉活動を行なうようになり、昭和二十五年の町村合併で桜井村が小田原市に編入されてからも引続き活動推進の中枢となり、名称も現在の民生委員と変わりましたが、活動範囲はますます広くなっております。

このほか、保護司、青少年補導員、あるいは心配ごと相談室常任相談員などの功績も大きく、本市の福祉事業にはなくてはならない人となっております。

なお、同氏並びに夫人は、伝達式に引続いて行なわれた年さん会のあと、全国の受章者一同と共に皇居を参観し、同陛下からお言葉を賜わりました。

芦子橋の改修はじまる

車両は大橋又は竹橋回り



市内町田地区の山王川にかかっている芦子橋は、さる十一月十四日からはじめられた改修工事により、歩行者以外は通行止めとなっております。

このため今まで中島台場線、町田今井線、あるいは山王川東線を通り芦子橋を利用していた車両はすべて上流の井細田大橋か、下流の竹橋回りとなっております。

この山王川沿いの中島、町田、今井地区は、市の都市計画により工業又は準工業地帯に指定され、大小各種工場の建設も多く、急速に発展しつつあります。

従って同地域に出入する車両や歩行者の通行もはげしくなり、この地域と国道一号線や市街地域に連絡する主要道路の中島台場線と町田今井線を結ぶ芦子橋（幅四・二㍍）は、前後の道路の幅員（六・四～六・二㍍）に比べ非常に狭く、車のすれちがいもできず、また架設後十数年もたっているので橋台や橋手の破損もひどく交通の障害となっておりました。

このようなことから、市ではかねてより芦子橋の改修を計画しておりましたが、本年度になり県の補助金が得られましたので、さる十一月十四日から工費四百十九万円で改修工事に着手したものです。

改修工事は、すでに歩行者用仮橋の架設を完了し、橋の取りこわし作業が進められております。

この取りこわし作業は、十二月十日ごろまでに終わり、引続いて新橋の架設がはじまりますが、来年二月末ごろまでには鉄筋コンクリート造り、橋長十二・五㍍、幅員六・二㍍という立派な橋ができあがる見込みです。

授産場の10周年記念式典

作業員など多数が出席

さる十一月二十日午前十時から小田原信用金庫三階の大会議室で小田原市授産場設立十周年記念式典が盛大に行なわれました。

この授産場は、昭和十三年出動軍人遺家族の授護施設として旧市役所庁舎の裏手に設立されたのがはじまりです。その後昭和二十二年に婦人共同作業所となり、さらに昭和二十九年四月、現在地の万年四丁目に生活保護法に基づく低所得階層の授護施設として設立の運びとなったもので、ことしはこの生活保護施設となってからちょうど十年になります。

当日会場には、鈴木市長や市議会の文教民生常任委員会委員をはじめ、県保護課長（代理）、県授産事業連合会会長、県下各市の主管課長及び各授産施設長など約五十名の関係者来賓のほか、約一百名の作業員が参列しました。

式典では、曽我助役の授産事業の紹介、鈴木市長のあいさつに続いて湯浅電池株式会社小田原工場など十二の発注商社代表に対し、市長から感謝状と記念品の贈呈があったあと、来賓の祝辞、商社代表のあいさつ、作業員代表のお礼のことばなどがあって、盛会のうちに式を終わりました。

なお、設立当時における年間の作業員延総数七百五十人、賃金支払額百八十万円であった授産場の業績は、十周年を迎えた本年度において作業員延総数四千人、賃金支払額二千二百万円が見込まれ、実に当初の約十二倍という飛躍的伸びを示しておりますが、当日会場にはこれら業績をあらわした統計グラフのほか、製品や作業員の働いている写真などが展示され、参会者の目をひきました。

写真は商社代表への感謝状贈呈

建設だより

◇山根排水路第二工区築造工事
場所＝阜川字山根地内
工事概要＝水路延長三百五十二・四㍍　幅員一・四～一・八㍍　深さ〇・八五～一・二五㍍
工事費＝五百万円（うち県費補助三分の一）
工期＝十月二十八日～三月三十一日

◇雲園連絡道路築造工事
場所＝久野字坊所地内
工事概要＝道路延長六百八十二㍍　幅員三～三・四㍍
工事費＝二百三十万円
工期＝十月二十六日～十二月二十五日

◇熊舎裏石垣積み替え工事
場所＝城址公園内
工事概要＝石垣延長五十㍍　面積百三十一平方㍍
工事費＝百十九万円（うち県費補助三分の一）
工期＝十一月十五日～一月二十五日

◇常盤木橋下堀整備工事
場所＝城址公園内
工事概要＝池床六百六十二平方㍍　周囲石積み百六十三・八平方㍍　噴水一基、中の島一
工事費＝百九十二万円（うち県費補助三分の一）
工期＝十月一日～十二月十九日

◇芦子橋橋りよう改良工事
場所＝町田地内
工事概要＝橋長十二・五㍍　幅員六・二㍍
工事費＝四百十九万円（うち県費補助三分の一）
工期＝十一月十四日～二月二十八日

◇報徳橋下大井線道路新設工事
場所＝鬼柳地内
工事概要＝道路延長百十七㍍　幅員五・五㍍
工事費＝二百六十二万円（うち県費補助三分の一）
工期＝十一月十四日～一月三十一日

◇飯泉国府津線街路築造工事
場所＝中里、前川、小八幡、国府津地内
工事概要＝街路延長九百二十八・六㍍　幅員十五㍍　側溝千八百五十七・三㍍
工事費＝千九百十九万円（うち国庫補助三分の二）
工期＝十一月二十五日～三月三十一日

国連協会会員募集

正会員（年額）一口二百円
団体会員（年額）一口二千円
申込先　国連協会小田原支部市役所市民課内
電(22)一一一一の内線

会議、講習会など226件

中央公民館の利用状況

本年四月、市民会館の増築に伴い旧市役所庁舎前に移築した中央公民館は、場所がよいことと、手ごろな会議室（会議室三和室二）があるので、五月一日の開館以来、各方面から会議や講習会などに広く利用されております。

開館してから十月三十一日までの公民館の利用状況は、次のようになっております。

利用件数　カッコ内は利用人員講演会五件（二一〇）、座談会研究会、講習会四十四件（一、三六九）、バザー三件（一、五〇〇）、一般会議九十三件（一、九六九）、体育レクリエーション二十一件（五五〇）、定期講座二件（八〇）、展示、品評会十四件（三、六一〇）、青年学級、婦人学級十九件（五七〇）、その他二十五件（一、八〇三）

なお、公民館の利用について詳しいことは、直接公民館へおいでになるか電話（22～五八九五）でお問い合わせください。

年賀郵便の——差出しはお早く

市内各郵便局からのお願い

市内の各郵便局では、年末の年賀郵便、小包の取扱い時期を迎えて年末の郵便業務を円滑に行なうために、アルバイトの学生さんをやとったりして万全を期しておりますが、年末はたくさんの郵便物が一度に殺到しますので、次のことについて市民のみなさんにご協力をお願いしております。

小包の差出しは12月15日までに

年末の小包は十二月十五日までに出してください。荷造りは厳重にしておいてください。

年賀状は12月22日までに

年賀状は十二月二十二日までにお出しください。お出しになるときは、府、県別にそろえ、ひもか輪ゴムでたばねてください。

郵便のあて名は正確に

都、道、府、県、町名番地まではっきりと、子供や同居の方、またアパートの方に差出すときには肩書を忘れず書いてください。

一方差出し人の住所は省略せずまた、各戸に表札を取り付けて、まいごの郵便が出ませんようにご協力をお願いします。

なお、集配人が困りますから愛犬は必ずつないでおいてください。

目標額を突破

共同募金の中間報告

さる十月一日から行なわれている、ことしの共同募金運動は市民のみなさんをはじめ各方面のあたたかいご協力により、ほとんど終わりに近づき、十一月三十日現在で次のとおり目標額の三百十万円を突破しました。ここにみなさんのご協力に対し、厚くお礼申し上げると共にその実績をお知らせいたします。

◇募金実績額三百三十六万三千三百八十三円（目標額の一〇八・五％）

◇募金の内訳①戸別二百七十六万二千五百三十二円②街頭二十二万五千五百七十九円③校内三十二万四千六百二円④その他五万六百七十円

年末給水工事の申込み

～12月13日までに～

毎年暮れになりますと、給水工事の申込みがふえますので、水道を引かれる方は早めに、次の水道公認業者にお申込みください。

なお、年内に給水を希望される方のお申込みは、12月13日までにお願いします。

業者名（いろは順）	
◇いづみ管工事株式会社　国府津2590番地	電話 ㊵3175番
◇東海管工業株式会社　今井98番地	電話 ㉒0201番
◇株式会社井戸清商店　緑3の345番地	電話 ㉒2531番
◇株式会社　田中組　幸1の54番地	電話 ㉒9136番
◇株式会社　田部井商店　緑1の46番地	電話 ㉒5211番
◇株式会社　二見工務店　新玉1の129番地	電話 ㉒5141番
◇中谷商工株式会社　新玉2の275番地	電話 ㉒4589番
◇富設工業社　酒匂576番地	電話 ㊵2523番
◇朝日配管株式会社　国府津1337番地	電話 ㊵2338番
◇木川組　十字3の564番地	電話 ㉒3471番
◇杉山水道工業株式会社　井細田145番地	電話 ㉒2955番

年末年始の防犯

ひったくりなどに注意

10月からすでに14件も発生

自転車や、スクーターなどで通行中、ハンドバッグなどをひったくられる事件が、現在までに14件（十月一日～十二月二日）も発生しています。

なかには、スクーターなどで追いかけ、ハンドバッグをひったくるなど、悪質なものもあります。

そこで、それらの犯行を防止するため、警察ではパトロールの強化、警察官による防犯指導などを行なっていますが、一般の方々にも、次の点に注意して、ひったくりなどの犯行にあわないようにしましょう。

注意すること

一、ハンドバッグなどは、車のかごなどに入れないで、なるべく身体に近いところに持つこと。

二、ハンドバッグなどを持つ場合は、ベルトなどを利用して、肩にかけるようにすること。

三、ハンドバッグなどは、車のかごなどに入れないで、なるべく身体に近いところに持つこと。

四、ハンドバッグなどを持つ場合は、ベルトなどを利用して、肩にかけるようにすること。

五、ハンドバッグなどは、車のかごなどに入れないで、なるべく身体に近いところに持つこと。

六、ハンドバッグなどを持つ場合は、ベルトなどを利用して、肩にかけるようにすること。

七、ハンドバッグなどは、車のかごなどに入れないで、なるべく身体に近いところに持つこと。

八、ハンドバッグなどを持つ場合は、ベルトなどを利用して、肩にかけるようにすること。

九、ハンドバッグなどは、車のかごなどに入れないで、なるべく身体に近いところに持つこと。

十、ハンドバッグなどを持つ場合は、ベルトなどを利用して、肩にかけるようにすること。

本市に防犯灯を寄贈
東電小田原営業所から

相続税

遺産額300万円まで免税

申告の期限は6カ月以内

人の場合
相続人の数

人の動き、車の数、客の動きが多くなりました。この期間を狙ってひったくり、押売り、すり、置き引きなどの犯罪が急増します。

そこで年末になると、警察官による防犯指導が行なわれます。

ポーナスなどが出て、年金などの期間が多くなります。

ポーナスの一部は貯蓄へ

小田原市・神奈川県勤労者福祉振興会

くれん隊、押売りにご注意

くれん隊、押売りなどにお困りのときは、すぐに警察に連絡してください。

防犯灯を寄贈

東京電力小田原営業所では、秋のヤマビラ週間中事のうち、防犯灯を寄贈しました。

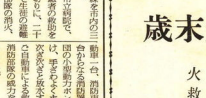
人命救助を中心に

消防職員火災訓練

人権相談

毎月第3月曜日午後1時～4時
場所　市立青少年補導所

横浜地方法務局小田原支局
小田原人権擁護委員協議会



はしご車も出動した本町小の模擬火災訓練

火災、気象通報の放送範囲広がる

酔っぱらい運転

これから多くなる

悲惨な事故を未然に防ごう

酔っぱらい注意

火災特別警戒

火事とは
救急は　119番

小田原市消防本部、消防署、消防団

石油ストーブの使いかた

いよいよ寒い季節となってきました。冬はストーブ、こたつなどによる室内暖房をすることが多くなります。

まだ使用されるお宅のストーブ点検、掃除の時期となりました。特に使用されるお宅は、次の点検をしてください。

ストーブの点検

①芯の点検

芯は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

②芯の調整

芯は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

③タンクの調整

タンクの内側に付いている芯調整ネジを回して、芯の高さを調整してください。

④芯の交換

芯は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

⑤芯の取り付け

芯は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

まわりの整理清掃と器具の点検が大切

①タンクの清掃

タンクの清掃は、ストーブの芯を取りはずしてから行ってください。

②タンクの点検

タンクの内側に付いている芯調整ネジを回して、芯の高さを調整してください。

③タンクの調整

タンクの内側に付いている芯調整ネジを回して、芯の高さを調整してください。

④芯の交換

芯は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

⑤芯の取り付け

芯は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

燃料の点検

①燃料の種類

燃料は、灯油を使用してください。

②燃料の入れ方

燃料は、灯油を使用してください。

③燃料の量

燃料は、灯油を使用してください。

④燃料の保管

燃料は、灯油を使用してください。

⑤燃料の取り扱い

燃料は、灯油を使用してください。

換気の点検

①換気口の点検

換気口は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

②換気口の掃除

換気口は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

③換気口の調整

換気口は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

④換気口の交換

換気口は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

⑤換気口の取り付け

換気口は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

燃焼の点検

①燃焼の状態

燃焼は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

②燃焼の調整

燃焼は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

③燃焼の交換

燃焼は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

④燃焼の取り付け

燃焼は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

⑤燃焼の点検

燃焼は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

消火の点検

①消火器の点検

消火器は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

②消火器の掃除

消火器は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

③消火器の調整

消火器は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

④消火器の交換

消火器は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

⑤消火器の取り付け

消火器は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

火災の点検

①火災の状態

火災は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

②火災の調整

火災は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

③火災の交換

火災は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

④火災の取り付け

火災は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

⑤火災の点検

火災は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

事故の点検

①事故の状態

事故は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

②事故の調整

事故は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

③事故の交換

事故は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

④事故の取り付け

事故は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

⑤事故の点検

事故は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

修理の点検

①修理の状態

修理は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

②修理の調整

修理は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

③修理の交換

修理は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

④修理の取り付け

修理は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

⑤修理の点検

修理は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

廃棄の点検

①廃棄の状態

廃棄は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

②廃棄の調整

廃棄は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

③廃棄の交換

廃棄は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

④廃棄の取り付け

廃棄は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

⑤廃棄の点検

廃棄は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

最後の点検

①最後の状態

最後は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

②最後の調整

最後は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

③最後の交換

最後は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

④最後の取り付け

最後は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

⑤最後の点検

最後は、ほこりや油かすなどで目詰まりしていませんか。

ファンをわかせた国際競技

国際交歓陸上競技小田原大会

スタンドは超満員

国際交歓陸上競技小田原大会は、商業のうち、県陸上競技協会総会議場（競技役員、選手が入場、国歌斉唱、国旗掲揚）、開会宣言、選手宣誓、競技役員紹介、審判員のパネル紹介、競技中止の場合の連絡方法などについて説明があり、小田原市長の歓迎のあいさつがありました。

競技は、午後一時ハンマー投げを皮切りに開始されましたが、わい曲形状や投擲用具などの関係で、なかなか記録が出ず、やっと午後三時すぎになってハンマー投げ女子の部で、ようやく一人目の記録が出ました。

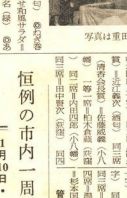
外国選手団と握手をかわされる秩父宮妃殿下

西ドイツ女子選手のヤリ投げ

飾り料理や即売に人気

にぎわった さかなまつり

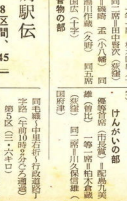
参観者でにぎわうさかなまつり



写真は重田氏による水柱の彫刻

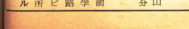
小関さんに知事賞

第14回 小田原市菊花展



恒例の市内一周駅伝

1月10日・8区間、45キロのコースで挙行



箱根療養所の選手団帰る
パラリンピックで健闘

さる十一月八日から東京で開かれたパラリンピック（国際身体障害者スポーツ大会）に出場した国立箱根療養所の選手団十九名は、十一月十三日午後四時三十分、大窪小学校鼓笛隊をはじめ、同校児童、城南中学校生徒のほか、市関係者、箱根療養所職員、患者など多数が出迎えるなかを輝くメダルを胸に元気で帰つてきました。

選手団一行は、療養所の玄関前で出迎えた鈴木市長や富田所長から歓迎と慰労のあいさつを受けた後、大窪小学校の児童代表から花束や、鈴木市長からお祝のお菓子を贈られ、夕暮れの広場で競技の疲れも忘れていつまでも喜びを語り合いました。

翌十四日には、午前九時三十分から小田原市と箱根療養所共催による歓迎会が、同療養所の講堂で開かれ、富田所長及び鈴木市長の歓迎のあいさつに次いで、特に出席された参議院議員河野謙三氏も祝辞を述べられました。

また、十一月十三日から開かれた国内大会に出場の林利之選手は惜しくも入賞を逸しましたが、十六日市の視覚障害者福祉会会長など役員に付き添われ元気に帰つてきました。

箱根療養所の選手の成績は次のとおりです。（敬称略）

◇ダーチャリー三位 松本毅、安藤徳次組
◇洋弓
・フィーター個人五位 安藤昇一
同団体二位 安藤昇一、斉藤定一、松本毅組
・アルビオン個人五位 松本毅
同団体二位 安藤昇一、松本毅、安藤徳次組
・コロンビア団体三位 林鉄雄、富田幹男、原田道夫組
◇卓球
男子シングル三位 大塚一成
女子ダブルス三位 井上千代乃、小笠原文代組
◇重量挙げ六位 米山喜代寿
◇フエンシング（サーブル）
団体二位 斉藤定一、青野繁夫、原沢茂夫組
◇水泳
・背泳五十㍍二位 青野繁夫 同B級二十五㍍四位 原田道夫
・自由形五十㍍四位 青野繁夫 同C級五十㍍四位 原沢茂夫 同D級五十㍍六位 広田武夫
・平泳D級四位 磯崎吉蔵、同五位 丸尾正宗、同六位 米山喜代寿

たばこは市内の小売店で買いましょう
たばこ代金の一部は市たばこ消費税として市の収入になりますからぜひご協力ください。

写真上、選手団を合唱で歓迎する大窪小のこどもたち。下、外国選手団を国道で歓迎する市内の小・中学生

外国選手団箱根路へ

一方パラリンピックに出場した外国選手団一行の約六百名は、十一月十四日財団法人厚生団の招待で、バスを連ねて秋の箱根路一周の観光を行ない、箱根園で神奈川県知事の歓迎を受けました。

当日は、選手団が本市を通過の際、箱根療養所の選手を含め約五十名の患者のほか、城内や本町小学校の鼓笛隊、あるいは市内小学校の児童など約一千三百名が、沿道に出迎え歓迎の小旗を振つて大いに国際親善を深めました。

なお、パラリンピックに出場し

市川団十郎氏らが市長を訪問
〝伊達政宗〟の史実調査で

歌舞伎界の重鎮市川団十郎氏は、十一月六日に作家の中野実氏とそれぞれ夫人を伴なつて、市役所に鈴木市長を訪れました。

団十郎氏も中野実氏もともに市長とふるい間柄で、歓談の花を咲かせました。両氏が市長を訪問されたのは、来春、東宝歌舞伎で行なわれる先代幸四郎の追善興行の出し物の一つとして団十郎、幸四郎、松緑三兄弟共演の中野実氏作「伊達政宗」が企画されましたが、この劇の中には、天正十八年豊臣秀吉が石垣山に本陣を構え、十五万の大軍をもつて小田原を攻囲したとき、東北の雄、伊達政宗が越後信濃を迂回して小田原に参陣し秀吉に謁見した際、政宗の人生にとつては最大の危機ともいうべき場がしくまれるということで、その史実調査のため来訪されたものです。

両氏は、市長室で中野社会教育課長の史談を聞き、石井図書館長の資料をひもといて調査したのち、夕暮せまる石垣山一夜城址を訪れて、眼下に小田原城を見下ろし感慨深く当時の情景をしのばれました。

写真は鈴木市長を訪れた市川団十郎（中央）と中野実（左側）の両氏

優良青少年など表彰
11月3日文化の日に

さる十一月三日文化の日に、小田原市青少年問題協議会主催による優良青少年並びに子供会等の表彰式が、市役所議場で関係者多数出席のもとに行なわれました。

当日は、会長の鈴木市長から優良青少年十八名、優良子供会等九団体、青少年保護育成功労者三名に、それぞれ表彰状と記念品が贈られました。

被表彰者並びに団体は次のとおりです。（敬称略）

優良青少年

◎少年の部
飯田恵一郎（山王小六年） 石川和明（本町小六年） 江戸原和光（酒匂小六年） 奥津覚（本町小六年） 星崎祥久（下府中小六年） 石黒茂夫（城山中三年） 大川照夫（酒匂中三年） 二宮裕子（白鴎中三年） 横川康夫（城山中三年） 渡辺孝子（白山中三年）

◎青年の部
伊藤弓子（万年） 内田秀信（小八幡） 小沢節子（中島） 木村重信（池上） 鈴木達人（新玉） 須藤真司（緑） 富田清（曽我原） 若林節子（桑原）

優良団体

桑原子供会（千代学区） 三十四区子供会（町田学区） 新生子供会（酒匂学区） 大同子供会（下府中学区） 二十五区子供会（本町学区） 若葉子供会（城内学区） 若葉子供会（町田学区） 相洋高校児童文化研究部、いわな会

青少年保護育成功労者

門松鋭之助（新玉） 山口辰治（井細田） 前田アイ（鴨宮）

産業勤労者33名を表彰
市が勤労感謝の日に

市では十一月二十三日の勤労感謝の日に午前十時から市議会議場で優良産業者の表彰式を行ないました。当日は永年商工業、農業及び水産業に従事して勤労の実をあげ他の模範となる三十三名の方々に対し鈴木市長から表彰状と記念品がそれぞれ贈られました。

なお表彰された方々は次のとおりです。（敬称略）

商工業関係者

▼工業＝石橋巳喜男（国府津）、雨宮弘之（根府川）、中野政一郎（蓮正寺）、石垣トヨ（飯泉）、原大平（風祭）▼商業＝北村ヤス子（久野）、神保秀夫（幸）、鈴木義雄（新玉）、石井利雄（新玉）、内田幾夫（新玉）、井上弘志（十字）、府川正治（中島）、小笠原潤平（多古）▼観光業＝渡辺清（今井）▼金融業＝芳川兵衛（幸）▼建設業＝芹沢時好（久野）▼交通業＝湯川清（万年）

農林水産業関係者

▼農業＝鳥居誠象（上曽我）、菅沼喜好（曽我原）、栢沼忠義（成田）、国原国太郎（穴部）、志村平八（下堀）、玉木和助（延清）山本直八（早川）、中島芳太郎（石橋）、内田市郎（国府津）、鈴木宇吉（米神）▼水産業＝杉崎ヒロ子（早川）、瀬原栄吉（小八幡）、朝倉喜右エ門（江之浦）、大木勘蔵（幸）、鈴木菊摩（十字）、青木松治（早川）【写真は優良産業勤労者の表彰式】

市民文化祭のおもな入賞者

さる十一月三日の文化の日を中心にくりひろげられていた第十一回市民文化祭は、二十九日の市民演劇祭を最後にすべての行事を終わりましたが、このうち西相美術展、短歌大会、宣伝美術展、俳句大会、学生美術展、写真展、書道展等のおもな入賞者は次のとおりです。

西相美術展＝西相美術協会賞＝香川猛（松田町） 市長賞＝田中敬耕（酒匂） 市議会議長賞＝野村啓二郎（大井町） 教育委員長賞＝古谷京子（国府津） 加藤千枝（新玉） 西田浩梅（堀之内）

短歌大会＝市長賞＝杉山まさこ（中里） 短歌会賞＝神井晃（谷津） 教育委員長賞＝東一男（伊勢原町）

宣伝美術展＝市長賞＝石川テルオ、松島健二（逗子市） 教育委員長賞＝石原稔（新玉） 宣伝美術協会賞＝河口邦男（平塚市）

俳句大会＝市長賞＝中村柳笑（南足柄町） 市議会議長賞＝小沢正春（堀之内） 教育委員長賞＝松下康雨（山王原）

学生美術展＝市長賞＝金田英正（小田原高校） 教育委員長賞＝堺曜子（城内高校） 順山博（相洋高校） 高校美術連盟賞＝石井俊一（相洋高校） 奥津明（相洋高校） 西相美術協会賞＝露木明夫（小田原高校）

書道展＝市長賞＝[illegible]（中島） 教育委員長賞＝中戸川武雄（井細田）、安藤不二江（箱根町） 書道連盟賞＝山口マチ子（早川）、合田不眸（根府川）、鈴木翠山（板橋）、川合翠蓮（飯田岡）、加藤栄邨（南足柄町）

写真展＝市長賞＝若宮正路（鴨宮） 教育委員長賞＝清水英男（幸） 鈴木一（緑） 写真連盟賞＝降旗完之（緑） 鈴木平三（上新田）、中山照男（万年）

写真は[illegible]の会場

自動車文庫配本のお知らせ（12月分）

8日（火） 国際通り青年部・東亜農薬・大稲荷神社・国立箱根療養所（映画会）
9日（水） 下府中婦人会・荻窪農協・南板橋58区公民館・板橋地区
10日（木） 健康学園・谷津市営アパート・中河原公民館・計量検定所
11日（金） 蛍田蛍生会・桑原公民館・千代小学校
12日（土） 入生田長興山下・入生田駅前・中谷化工・神尾食品
13日（日） 寺町公民館・久野商店街・中島33区公民館
15日（火） 印刷局官舎・柳屋[illegible]
17日（木） 網一色婦人会・東洋水産・少年院・入谷津
18日（金） 小西六写真・大同毛織・湯浅電池
22日（火） 小田原拘置所・報徳絹・和留沢（映画会）
23日（水） 新宿公民館・酒匂[illegible]曽我分館
24日（木） 上府中分館・下府中分館・豊川分館・桜井分館・片浦分館
※ 一部変更になるところもあります。

第4回 広報写真コンクール
伸びゆく小田原のすがたをカメラでとらえる

市では写真をとおしてみなさんに市政をよく知つていただくため、ことしも広報写真コンクールを行ないます。

市が行なつている事業、施設、市民の参加した行事、発展する市の産業のもようなどを、自慢の腕でカメラにおさめ、応募してください。

◇題材 市政に関する明るい建設的なもの
◇サイズ 黒白カビネ
◇作品
①昭和39年4月以降撮影したもので未発表のもの
②応募枚数に制限ありません。
③入賞作品の版権は主催者に属します。
④入賞作品以外はお返しします
◇応募資格 市内に在住、又は通学 通勤する者
◇締切り日 昭和40年1月31日
◇審査員 市が委嘱するもの
◇賞 推せん1名、特選2名（以上の方に賞状、たて及び副賞を贈呈）、入選6名（賞状及び賞品を贈呈）、佳作10名（記念品贈呈）
◇送り先 幸一～九〇〇番地 小田原市役所市民課広報文書係
◇入賞発表 昭和40年3月広報紙
◇主催 小田原市

小学校に洋がさを寄贈

小田原ライオンズクラブ

小田原ライオンズクラブ（原修吾会長）では十一月十二日、チャーターナイト（認承伝達式）三周年記念行事として市内各小学校と南足柄小学校にビニール製洋がさ千十五本を贈りました。

ライオンズクラブは、社会福祉を目的とする団体でことしも交通安全標識の寄贈、施設の子供を〃子供劇場〃へ招待するなど、このほか数多くの福祉事業を行なっています。

洋がさは交通安全を考えた黄色とピンクが配色されており、各学校に次のように分けられ、にわか雨などで帰宅に困る児童たちのために備え付けられました。

本町小七十、城内小百、新玉小八十、足柄小六十、芦子小六十、谷津分校十、大窪小四十、早川小二十五、山王小四十、久野小三十明神分校六、富水小九十、町田小四十、下府中小七十、桜井小二十五、千代小四十、酒匂小七十四、国府津小六十、下曽我小三十、片浦小二十五、曽我小二十、南足柄小二十、合計千十五本。

洋がさの贈呈式

みんなできれいな町を
町の美化は
まずわたしから
あなたから
小田原市
美化運動実施本部

ことしは本町小など3校

優良こども銀行の表彰

昭和三十九年度の優良〃こども銀行〃の表彰式は、さる十月二十九日午前十一時から神奈川県庁の議会議場で行なわれましたが、本市からは久野、酒匂両小学校のこども銀行と本町小学校こども郵便局が、それぞれ県知事から表彰を受けました。

この表彰は、毎年県知事が県下にある多数の〃こども銀行〃のなかから特に成績の良いところを選んで行なっているものですが、ことしは、県下で十五の優良〃こども銀行〃が表彰されました。

今回表彰された市内三校の〃こども銀行〃は、それぞれ学校環境や児童数が違うため、貯蓄源や貯蓄額に相違がありますが、教職員はもちろん親金融機関の担当職員をはじめ、父兄の適切な指導と協力により、その運営方法が児童の能力に適応していて無理がなく、また児童の貯蓄に対する熱意が非常に強い点が認められたものです。

なお、本町小学校こども郵便局が県知事表彰を受けたのは今回が三回目ですが、このほかにも過去大蔵大臣表彰二回、郵政大臣表彰一回および東京郵政局長表彰二回を受けております。

発育のよい赤ちゃんを表彰

県5名、市40名

昭和三十九年度小田原市赤ちゃんコンクールの表彰式は、さる十一月二十一日午前十時から市の体育館で行なわれ、発育のよい赤ちゃん四十名（男女各二十名）に対し、鈴木市長から表彰状と記念品の毛布が、また市内の各関係会社からバスタオル、菓子、バターなどたくさんの副賞がそれぞれ贈られました。

ことしのコンクールに参加した赤ちゃん（生後九カ月～満三歳）は二百八十八名に達しましたが、二回にわたる審査で五十名が選ばれ、さらに厳選されたもののなかから五名がさる十一月初旬に県知事表彰を受け、四十名がこのほど市から表彰されたものです。

なお、県及び市のコンクールに入選した赤ちゃんは次のとおりです。

県入選者

山崎佳香（早川）　岩本千衣美（根府川）　木村悟（酒匂）　岡島尚子（穴部）　柴沼美香（小八幡）

市入選者

岩田英伸（新玉）　井島栄寿（谷津）　奥津公也（井細田）　上倉完之（新玉）　黒沢雅英（中里）　小林丈洋（十字）　小口勝（久野）　小熊泰正（栢山）　佐藤伸介（酒匂）　島野雄実（新屋）　鈴木博（多古）　田中淳一（緑）・玉木清志（板橋）　野村元宏（谷津）　林一彦（蓮正寺）　松井隆朗（新玉）　饗宮秀樹（荻窪）　柳川智則（曽我原）　山田貴正（谷津）　吉川幸一（町田）　青木真由美（谷津）　岩淵香（網一色）　井上さゆり（緑）　遠藤みどり（今井）　大川博子（町田）　勝俣明子（新玉）　片山緑里（谷津）　古後朝美（谷津）　佐藤ゆう子（谷津）　島田弥香（蓮正寺）　神保奈緒美（蓮正寺）　鈴木みどり（中曽根）　杉山智子（鴨宮）　関恵子（飯田岡）　露木尚子（板橋）　福田徳子（堀之内）　福禄直美（荻窪）　二見英美子（万年）　蜂島純子（国府津）　八幡浩美（新玉）

【写真は赤ちゃんコンクールの表彰式】

私たちの学校生活

その8　下曽我小学校

校庭で写生する下曽我小のこどもたち

清らかに開く、花、花
白梅の林の上に
おおらかに　日はめぐりゆく
目をあげて　あおげよ　富士を
あらたなる歴史をきずけ
はるかなる歴史をふみて
ああ
下曽我小学校

これは、下曽我小学校の校歌の一節です。

ふくいくとかおる梅の花、四季おりおりのながめも美しい富士、眼下に広がる緑の平野、曽我兄弟の墓、梅林、その他の名所、旧跡も数多く、御殿場線下曽我駅から約十五分、この豊かなかんきょうの中に、私たちの学校があります。

しかし、この土地を二つに割るように、東から西へ県道が通っています。この県道は東海道の裏街道として国府津から下曽我、松田山北、御殿場方面にぬけています。

昼も夜も大きなトラックがうなりをあげ、列をなして走って行きます。大きな十トンもある車が何台も通ると本当におそろしくなります。特に昭和三十七年の秋に舗装されてからはスピードをつけて、ひっきりなしにやってきますので、この道を横断することがたいへん危険になりました。そのため私たちは班別集団登校を行なっています。中でも一番交通のはげしい所には、駐在所の方や、PTAの方々が毎日交通整理に立ってくださったりして、事故のないように努力しておられます。おかげで私たちの学校で、交通事故といわれるような大きな事故は一つも出さずにすんでいます。

きれいな町づくりに協力

10年以上もつづく道路清掃

さて、私たちの学校は、古くから続く校舎と、小学校では市内で一番さきに造られた鉄筋校舎とがあります。このおもしろいとりあわせが、私たちの学校の特徴であります。旧校舎は特別室として使っていますが、大正十三年に造られたこの校舎は市内で最も古いと聞いています。ひどくいたんで廊下などはつぎはぎだらけです。それで先年、市の教育委員会で図書室の屋根に手を加えて雨もりをなおしたり、室内にペンキをぬったり、デコラ張りのきれいな閲覧机などを備えてくれました。その上先生方やPTAのお骨折りで、本だなにはいつもりっぱな本がたくさんあります。

うれしいことに、最近「鉄筋校舎がたてましされる」というニュースが私たちにつたわり、新しくできる特別教室に大きな期待をよせています。

鉄筋校舎は、夏はすずしく、冬はあたたかく、とても勉強しやすく感じます。

校舎のまわりには、四季、色とりどりの花が、咲きほこっています。また昨年鉄筋のすばらしい小鳥小屋ができ、六種類、三十羽のきれいな小鳥が、朝から美しいさえずりを聞かせてくれます。池には、にしきごいをはじめ、たくさんの種類のさかなが泳いでいて、まわりの緑の芝生や木々の植えこみとともに、私たちの目を楽しませてくれます。

このほか、学校の特色に、毎年六年生が汗を流す仕事として、学校農園があります。校庭に続いた場所にありますが、ことしも私たちの手で植えた稲が豊かに実り、稲刈りもすみました。理科の実験をかねて、働くことのとうとさを実際に学ぶことができるのです。近々、試食会があるとのことでとても楽しみです。

子供会の行事としてもたれている週に一度の道路清掃は、もう十年以上も続いています。昭和二十七年に県知事さんから表彰されたのをはじめとして、十数回もたくさんの団体からおほめをいただきました。私たちは、これからも道路清掃を続け、きれいな町づくりに協力していきたいと思います。

全校児童、わずか四百人の小さな学校でも、自然にめぐまれたかんきょうの中にあって、つねに礼儀正しく、自分の行動に責任をもち、明るく健康であることを目標にして、私たちはみんな力を合わせて、よりよい学校にするよう、努力していきたいと思います。

（下曽我小学校児童会）

※次回は酒匂小学校です。

市民会館ご案内（12月）

▽1日　援農者表彰式と激励大会（午後12時30分開会）▽5日　小田原市職員互助会慰安会（午後1時30分と午後6時開演）▽8日　労音A例会「労音寄席」（午後6時開演）▽9日　演劇教室「みそつかす物語」（劇団風の子）（午前9時30分と1時30分開演）▽11日　小田原法人会年末調整説明会（午後1時開会）▽13日　神奈川県立小田原城北工業高校校歌発表会（午後1時開会）▽14日　労音B例会「デュークエイセス」（午後6時15分開演）▽15日　労音B例会「デュークエイセス」（午後6時15分開演）▽20日　小田原フィルハーモニー交響楽団定期演奏会（午後6時30分開演）

クリスマス子供会・特別映画会ご案内

児童文化館　小劇場

クリスマス子供会

12月13日（日）午後2時から

だしもの　人形劇　子ブタと狼　月夜の森の広場　絵話　ズイテン小僧ときつね　影絵　機関車物語　ゲームなど。

出演は小田原児童文化研究会〃わらべ〃

クリスマス特別映画会

12月25日（金）26日（土）

午前10時・午後2時

マンガカラー　雪の女王

児童劇　消えたリス

12月映画会ご案内

児童文化館　小劇場

◇5日　火山　病院で働く人々　ビールの秘密　アメリカ史　新しい紙　◇6日　山犬とらくだ　オートメ記者　日本の火山　シュバイツアー博士をたずねて　◇12日　火事　家庭燃料の使い方　自転車の科学　パパの日曜日　◇19日　もぐらのモトロ　ひとりだちかあちゃんのあさねぼう　あるマラソンランナーの記録

菅平で市民スキー教室

申込みは12月10日から

市の教育委員会と小田原スキー協会では、明年一月二十三日から二十六日まで、三泊四日の日程により長野県の菅平で市民スキー教室を開設します。菅平は、多量の雪とすばらしい雪質、広大で緩急自在なスロープに恵まれたスキー場として定評があり、初心者もベテランの方も十分スキーを楽しめるものと思いますので、みなさんお誘い合わせの上ご参加ください。開設要項は次のとおりです。

開設要項

◇日程　明年一月二十三日午後九時小田原駅前集合、同三十分出発～一月二十六日午後九時三十分小田原駅前帰着（三泊四日、うち車中一泊）

◇会場　菅平スキー場

◇利用交通機関　往復ともバス

◇会費　大人、小人それぞれ一人四千五百円（バス代、宿泊費のみ、現地でのリフト、ゴンドラの経費は含まず。）ただし申込みと同時に申込金二千円を前納していただきます。

◇定員　百三十名、定員になり次第締切ります。

◇申込期間　十二月十日～明年一月十一日

◇申込先　①市教育委員会社会教育課（幸一～九〇〇　電話㉒～八四二三・一一一二）②小田原スキー協会（緑一～一　電話㉒～八三四八）・申込み用紙は 各支所 にもあります。

◇指導　日本スキー連盟公認の指導員により行なわれます。指導員は参加者十三人に一人の割合です。

◇その他　①一月十六日までの取り消しについては申込金をお返ししますが、それ以後のものについてはお返ししません。②スキー用具は現地で借りることもできます。③申込みの詳細については申込先へお問い合わせください。